

人口減少問題の克服に向けた女性活躍のさらなる推進

政策提言先 内閣府

政策提言の要旨

女性の職業生活における活躍推進は、国際社会から大きく遅れを取るジェンダーギャップを解消し、女性が自分らしく、いきいきと暮らすために推進すべきものであるとともに、経済の活性化や人手不足の解消にもつながる、大きな可能性を含有しています。

このため、国においては、地方が地域の実情に応じ、女性の活躍推進に向けた、きめ細かな取組を実行できるよう、交付金制度の充実に取り組んでいただくとともに、固定的な性別役割分担意識の解消に向けた支援の充実を提言します。

【政策提言の具体的内容】

(1) 地域女性活躍推進交付金の充実

地域の実情に応じて分野横断的にきめ細かな取組を推進することができるよう、地域女性活躍推進交付金の十分な財源の確保による上限額の引き上げや、ハード整備への支援など助成対象事業の拡充を提言します。

(2) 固定的な性別役割分担意識の解消に向けた国による支援の充実

固定的な性別役割分担意識の解消に向けて、地域の実情に応じて創意工夫を凝らした戦略的なプロモーションといった県の先駆的な取り組みへの重点的な支援に要する財政措置を提言します。

【政策提言の理由】

○女性活躍推進事業にかかる本県の令和6年度当初予算は、地域女性活躍推進交付金を活用するものの、来年度以降も継続的に事業を実施するには大幅に財源が不足する見通しです。加えて、地域女性活躍推進交付金の補助対象外であるハード整備は、一定のニーズがある状況です。

○また、女性の活躍推進のためには、女性の職業生活におけるジェンダーギャップを分析し、その原因を一つ一つ取り除くこと、また、職場や地域に残る固定的な性別役割分担意識を解消することが必要です。

○対策の強化にあたっては、全国一律に実施すべき施策と、地方の判断により実施すべき施策を、国と地方が役割分担の下に同時進行で実施し、相乗効果を発揮していくことが不可欠です。

【高知県担当課】 子ども・福祉政策部 人権・男女共同参画課